

## 句読点の扱いについて

「理検」では、句読点に全角の「、」と「。」を多用しています。例外はありますが、日本語は全角、英語は半角を基本とします。

「理検」では、学習内容の音声化と共に英語化を進めています。音声化による時間ロスを最小限にするために、句読点は日本語に使われている伝統的表現法の「、」「。」を使いこれを標準とします。

一般に、理科や数学の教科書では半角の「,」と全角の「。」が混在しています。そうすると、表現上、半角と全角の使い分けに時間ロスが生じ、それが、音声化作業にも影響を与えます。また、これらを混在させることには幾ばくかの矛盾があり合理的ではありません。

ご理解のほどよろしくお願いいたします。

「理検」 T.T